

ヒメハルゼミ

Euterpnosia chibensis chibensis

兵庫県：要注目

環境省：

種の概要

体長23～29mm程度。体色は淡緑色で黒色と緑褐色の斑紋を有する。主に平地から丘陵地の照葉樹林に生息し、ウィーンウィーンと鳴く。合唱性がある。成虫は6月～8月に見られる。



写真提供：刈田悟史

国内分布

本州、四国、九州、屋久島、南西諸島

県内分布記録

猪名川町、加西市、姫路市、たつの市、宍粟市、上郡町、香美町、南あわじ市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
		○	○	○	



特記事項

Cランクから要注目に変更
播磨地域では各地に比較的多く生息している。加西市では天然記念物に指定されている。

保護上の留意点